



## 第 102 巻 第 4 号 史学·地理学·考古学

論説				
ローマ帝政前期小アジアにおける文化資本 ····································	永	理	考	(1)
清代、督撫による地方官人事からみる 王朝統治の一側面	本		_	(39)
				( 00 )
研究ノート		<i>b</i>		( 00 )
中世後期における近江国葛川の領有体系村	上.	裥	_	(69)
書評				
ジョイス・E・ソールズベリ著				
(後藤篤子監修・田畑賀世子訳)				
『ペルペトゥアの殉教				
――ローマ帝国に生きた若き女性の死とその記憶――』豊	田	浩	志	(91)
宮紀子著				
『モンゴル時代の「知」の東西』大	塚		修	(98)
Lisa Yoshikawa				
Making History Matter:				
Kuroita Katsumi and the Construction of Imperial Japan 立	花	孝	裕	(106)
柿崎一郎著				
『タイ鉄道と日本軍				
鉄道の戦時動員の実像 一九四一~一九四五年』織	田	康	孝	(113)

## 史 学 研 究 会

京都大学大学院文学研究科内

### 슾 告

して左記の事項が可決、 史学研究会理事会・評議員会におきま たのでご報告申し上げます。 去る六月二十七日に開催されました 承認されまし

平成三十年度決算報告

役員の交替 令和元年度予算案

退任

常務理事 中砂明徳(→理事)、 垣仁志(→評議員

理 監 事 事 上島 岡村秀典(→理事) 享(→常務理事

議 Ħ 綾村 功(→監事) 宏、岩鼻通明

評

山村亜希(→理事)、 塩出浩之(→常務理事)、

渡邊秀一

編集委員 杉本陽奈子、谷口良生、 谷徹也、 増永理考

庶務委員 谷雪妮、 柘植衛、 清水大祐 中野洋志、

> マルチン・タタルチュク 西原和代、 山内健太、

2 新任

常務理事 上島 享(↑理事)

塩出浩之(←評議員

事 事 磯貝健一、 小林 功(↑評議員)

監

理

中砂明徳(↑常務理事)、 岡村秀典(↑監事)、

山村亜希(↑評議員

員 下垣仁志(↑常務理事)、

評

議

千葉豊

編集委員 木土博成、 福元健之、 中砂明徳

天野佑紀、 小笠原朋子、 大野普希

庶務委員

高野紗奈江、 菊池信太朗、 正垣萌生 中島祐樹

受 誌

(二〇一九年二月一二日~ 二〇一九年二月一二日

発行人

国立歴史民俗博物館研究報告 俗博物館) 二一三 (国立歴史民

五四—三

立命館産業社会論

集

(立命館産業社会学

集 記

彩な構成となっております。ぜひ御味読下 おります。幅広い時代と地域を扱った、多 史・東洋史・現代史からの書評を掲載して 今号は、西洋史と東洋史からそれぞれ論説 一本、日本史から研究ノート一本、西洋 史林一○二巻四号をお送りいたします。 (山本孟

# ▼史学研究会ホームページ・アドレス

http://www.shigakukenkyukai.jp/index.html

□□九年七月三一日発行□□九年七月二五日印刷 史 第一〇二巻第四号(通算第五三六号) 定価一、二〇〇円

京都市左京区吉田本町京都大学大学院文学研究科内

FAX(〇七五)七五三-二七八七電話

理事長 田 中 和 子 振替京都 〇一〇七〇-二-五一五五番 史 学 研 究 会

中 村 印刷株式会 社九

印刷所

 庶
 編
 評監
 (\*理理

 務
 集
 說
 印常事長

 員
 員事
 務

正天吉中米網渡矢本早塚角北上青小山永高小太岩浅田 垣野井砂家島邊野田島本谷村杉山林村原木島田井原中 萌佑秀明泰 健毅大 常昌和宏 亜陽博泰 茂達和 生紀夫徳作聖伸一彦祐明子史央夫功希子志雄出樹郎子

高小吉永白井 吉美菱乕高黒宇飯谷吉水高小岡岩石野塩川原木谷 江川田尾橋田野塚口井野嶋関村崎川 耖 真陽正鋼 哲達照 隆一淳秀一 秀奈禎 奈 絵慶司子俊造 崇圭郎哉彦卓夫幸一夫晴航隆典子浩

小 松高木 山三藤仁田佐岡井 吉元辻塩金江井原 島嶋土 澄宅永木島野本上 本木 出澤田谷朋 隆 博 正 静隆 道泰正浩周憲鋼子 真航成 亨浩壯宏公代司進 雅雄博之作治造

 菊 山内黒
 和桃堀根千下門上
 矢中杉合小稲

 池 本記羽
 田木
 津葉垣井垣
 木砂本田方葉

 信
 亮
 光至健由
 仁直
 明淑昌

 点
 五理太
 弘朗彦夫豊志哉豊
 毅徳彦史登穣

## 史学研究会大会・総会のお知らせ

左記のとおり、本年度の史学研究会大会および総会を開催いたしますので、多数ご

日時 令和元年十一月二日(土)午後一時より

今年の会場は、昨年とはちがいますので、ご注意ください。

参加ください

場所

講演

京都大学文学研究科第三講義室

難波洋三氏 (奈良文化財研究所) 「弥生時代の青銅器の原料金属の流通」

井谷鋼造氏 (京都大学) 「アラビア文字刻銘文資料とセルジュク朝史研究」

史

学研 究 슾

> 122 (682)

## THE SHIRIN

or the

#### JOURNAL OF HISTORY

Vol. CII No. 4

July 2019

ISSN 0386-9369

#### **CONTENTS**

Articles:
MASUNAGA Masataka, Civic Cultural Capital in Roman Asia Minor, Focusing On Its Economic Sustainability
YAMAMOTO Hajime, One Aspect of the Qing Dynasty's Rule as Seen from Appointment of Local Government Officials by Top Provincial Executives
Note:  MURAKAMI Junichi, The Ruling Structure in Katsuragawa, Omi Province during the Late Medieval Period
Book reviews:  Joyce E. Salisbury, Perpetua's Passion: The Death and Memory of a Young Roman Woman (TOYOTA Koji) (91)
MIYA Noriko, "Knowledge" in East and West during the Mongol Period (OTSUKA Osamu) (98
Lisa Yoshikawa, Making History Matter: Kuroita Katsumi and the Construction of Imperial Japan (TACHIBANA Takahiro)(106)
KAKIZAKI Ichiro, Thai Railways and the Japanese Army:  The Real Image of Railway Mobilization during World War II  (ODA Yasutaka) (113)
Miscellaneous:

#### Published

bу

#### THE SHIGAKU KENKYUKAI

(The Society of Historical Research)

Kyoto University, Kyoto, Japan

定価 1,200円